

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		検査センター運営				所管	健康部 生活衛生課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和 5 9 年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	食品衛生法、地域保健法			
	事業対象	直接の対象:試験検査を行う職員および付設集会室を利用する区民 最終的な対象:一般市民						
	事業目的	1、検査センターの施設・設備の管理により事業(各種検査)の有効的・効率的実施を確保する。 2、付設集会室の管理により区民に利用しやすい環境を整える。						
	事業内容	(1)検査センターの施設・設備の管理 (2)物品の調達及び保守点検等各種委託に関する財務会計 (3)職員等の出退勤及び非常勤職員の給与に関する事務 (4)付設集会室の管理および使用料の徴収等に関する会計事務						
委託の有無	一部委託		委託内容	施設・設備維持管理のための保守点検委託 検査に関わる特殊設備・機器等の保守点検委託等				
補助金の有無	国							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	開庁日数 (日)		243	244	245	244	
	成果指標	施設の管理・運営のため						
		成果指標設定は困難である						
	決算額 (単位:千円)			20,838	24,510	50,204		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		18,992	19,667	17,071		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		13,252	14,056	11,732		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)		44	1,357	32,111		
		総経費		32,288	35,080	60,914		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		167	201	145		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		1,210	3,544	2,641		
一般財源(区負担額)		30,911	31,335	58,128				
前年度から改善した事項		応急処置を繰り返してきた空調等について全面改修工事を実施し、省エネと環境改善を図った。また、合わせて集会室の洗面所改修ができ、利用者の環境改善にもつながった。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	各種検査事業の実施および付設集会室の区民利用のために不可欠な事業である。25年度は工事のため、付設集会室利用可能期間は短かったが、月単位の利用者数は前年度から増加している。					
	効率性	3	コストは、買い替え備品および設備修繕金額による年度変動が大きく、25年度は空調等全面改修工事を実施したため経費が増加したが、全体として効率的な施設運営を図っている。					
	手段の適切性	3	施設・設備等に不具合が生じたときは修繕等迅速に対応している。また検査に必要な最低限の機器の更新計画について23年度に見直しを行った。					
	目的達成度	4	管理・運営および事務処理の継続により「各種検査」を支えている。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	
検査センターの施設・設備の維持管理から「各種検査」事業全般に関わる庶務事業であり、現状維持が必要である。						維持		